

令和5年7月吉日

関係各位

## 2023 子どもと地球の未来国際会議・シンポジウム

会 頭：米谷 光弘（西南学院大学教授）

副会頭：原田 健次（日本幼児体育学会会長）

熊谷 秋三（九州大学名誉教授）

顧 問：三村 寛一（大阪教育大学名誉教授）

柴岡三千夫（ウエルネススポーツ大学学長）

## 2023 子どもと地球の未来国際会議・シンポジウム兼日本幼児体育学会第19回大会 趣意書

謹啓

時下益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素は、**2023 子どもと地球の未来国際会議・シンポジウム**ならびに日本幼児体育学会の第19回大会（主管学会）に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、この度、“**2023 子どもと地球の未来国際会議・シンポジウム兼日本幼児体育学会第19回大会**”が、これまで構築してきました産学官情医工福農連携ネットワークを活用し、国際的・学際的・学術的な母体となるアジア幼児体育学会を始め、**3E(楽育・楽活・楽齢)国際会議**などにも呼びかけ、国内外の関連学会・関係団体の協力を得て、多種多様な組織とのコラボレーションの形式で、2023(令和5)年9月1日(金)－3日(日)に、西南学院大学(日本・福岡市)を会場として開催されることとなりました。2023 子どもと地球の未来国際会議・シンポジウムでは、アジア幼児体育学会と日本幼児体育学会は、19年目を迎え、子どもの心と体の健康・体力づくりが社会問題として取り上げられ、国を挙げての少子少産化対策に取り組んでいる中、注目されている学会であり、3E国際会議は、健常・障害、老若男女を問わず、子どもから高齢者までの少子・高齢化社会での生涯学習を見据え、伝統文化財の保護と生態教育の重要性を掲げ、世界の政治・経済に揺れ動く国際問題だけでなく、ここ数年のコロナ禍における健康問題や地球規模の気候変動やSDGsなどの環境問題、ICT・AI・Robot・IoTの情報化社会における画期的なChatGPT等の出現による新産業革命に至るまで、子どもと地球を取り巻く多種多様な様々な問題点を把握し明らかにするため、多角的・多面的に検討しながら教育と研究に取り組んできました。子どもと地球の未来に関わる国際学会や国際組織と同様に、日本・台湾・韓国・蒙古・中国・新嘉坡などのアジア各国・地域の仲間や同志とともに、子どもを第一義と捉え、政治と宗教はニュートラルな立場で、国際共同研究組織を立ち上げ、討議することにより、その対策の未来への道を提言していきます。本大会では、「**子どもの元氣は地球の力・子どもの笑顔は未来のバロメーター**」というテーマを掲げ、3日間にわたり、基調講演、記念講演・特別講話、テーマ別セミナー会議、シンポジウム、口頭発表、ポスター発表、ワークショップなどを行い、研究者や保育者、指導者、地域の保護者(親子)や関心のある関係者の方々などにとって、有益な研究・教育の情報交換の場となるよう計画しております。多くの皆様のご参加をご期待もうしあげます。

謹白

記

大会名：2023 子どもと地球の未来国際会議・シンポジウム兼

日本幼児体育学会第19回大会

日時：2023（令和5）年9月1日（金）～3日（日）

会場：西南学院大学

〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号（東キャンパス）

問合せ：西南学院大学

米谷 光弘

TEL(研究室直通) 092-823-4245

E-mail：[yonetani@seinan-gu.ac.jp](mailto:yonetani@seinan-gu.ac.jp)

発表抄録集印刷予定数：200部〔学会参加者、学会賛助団体等に配布予定〕

参加費(事前申込)：会員・一般 3,000円，大学院・学生 2,000円

(当日：会員・一般 4,000円，大学院・学生 3,000円)

振込先:加入者名：2023 子どもと地球の未来国際会議・シンポジウム

普通 口座番号：福岡銀行 藤崎支店 252-1667735

以上